

令和 2年度予算見積調書

課室名：先端産業課

担当名：推進担当

内線：3735

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B45	航空・宇宙・モビリティプロジェクト推進事業		一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	次世代産業支援費	
事業期間	平成26年度～ 令和 3年度	根拠法令				宣言項目	08	稼ぐ力の向上
						分野施策	040831	新たな産業の育成と企業誘致の推進
1 事業の概要			5 事業説明					
<p>県内中小企業の航空・宇宙産業の参入及び事業化を支援するとともに、急速に開発が進むスマートモビリティ等の先端技術の実証等を支援する。</p> <p>(1) 航空・宇宙産業参入支援事業 60,706千円 (2) スマートモビリティ実証事業 30,978千円 (3) 実証フィールド運営事業 2,500千円 (4) (公財)埼玉県産業振興公社人件費 9,716千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 航空・宇宙産業参入支援事業 60,706千円 (公財)埼玉県産業振興公社による県内企業の支援 (7)航空機産業参入研究会の開催、マッチング支援 (4)販路開拓支援、認証資格取得支援 (7)一貫生産体制構築支援、人材育成支援</p> <p>イ スマートモビリティ実証事業 30,978千円 県内の自動運転等の実証を支援(10,000千円×3件程度)</p> <p>ウ 実証フィールド運営事業 2,500千円 開発製品等の実証実験をする場を提供する</p> <p>エ (公財)埼玉県産業振興公社人件費 9,716千円 航空・宇宙産業参入支援事業を運営するための(公財)埼玉県産業振興公社人件費</p> <p>(2) 事業計画 平成26年度～ 参入研究会の開催や国内外の展示会への出展などによる参入支援 認証資格取得補助や技術・製品開発補助による資金支援 平成27年度～ 振動試験装置を産業技術総合センターに整備し技術支援を実施 平成28年度～ 企業のグループ化による一貫受注体制の構築支援を実施 平成29年度～ グループ企業間の生産管理システム構築支援を実施 令和元年度～ 自動運転等スマートモビリティ実証、実装への支援を実施</p> <p>(3) 事業効果 県内企業が今後成長が期待される航空機産業への参入・事業拡大することを支援し、スマートモビリティ等の先端技術への実証を支援することで、経済の活性化・雇用創出・税収増加が期待できる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p>					
2 事業主体及び負担区分								
<p>(1) (県10/10) 公社0 (2) (県1/2) 事業主体1/2 (3) (県10/10) 事業主体0 (4) (県10/10) 公社0</p>								
3 地方財政措置の状況								
なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×1.5人=14,250千円								
			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
予算額		繰入金						
決定額	103,900	94,184					9,716	△44,114
前年額	148,014	138,298					9,716	